

「芦花部小・中学校の八月踊り伝承活動の取組」

1 学校名

奄美市立芦花部小・中学校

2 学年・人数

小学1年～中学3年（小学生23人・中学生21人 計44人）

3 日時・場所

(1) 練習の日時・場所

※ 今年度は中止 例年9月上旬～中旬
芦花部小・中学校体育館，芦花部小・中学校校庭

(2) 発表の日時・場所

※ 今年度は中止 例年9月中旬
芦花部小・中学校校庭 芦花部小・中学校秋季大運動会にて

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事について

(1) 名称

八月踊り（はちがつおどり）

(2) 由来

奄美大島では，旧暦の八月に五穀豊穰を祈り，感謝の気持ちを捧げる考祖祭があり，その中で踊られるのが八月踊りである。集落によって様々なスタイルがあり，芦花部校区にある2集落においてもスタイルが異なる。

(3) 構成等

男衆は指笛を鳴らし，女衆は太鼓（チヂン）を叩く。一つの円を描き，男衆，女衆それぞれが掛け合いながら歌を歌う。踊りの最後には六調（ろくちょう）で締めくくる。

5 保存会や地域との連携の具体

芦花部校区にある芦花部集落，有良集落の老人クラブに隔年で依頼している。集落の方に指導を仰ぎ，運動会では最後の種目として，児童生徒，校区民，郷友会，保護者，職員全員で踊っている。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

毎年運動会の最後の種目として固定している。学校と地域老人クラブが密に連絡を取り合い，限られた練習時間で効率よく練習できるようにしている。

7 取組の様子（練習状況，発表の場等）

※ 今年度は中止

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

※ 今年度は中止